

2025年5月9日

協議会
委員各位

医療部会
部会長 伊江 将史
(県立中部病院外科部長)

「がん診療を行う医療施設」の体制整備の要件について（案）

以下を、各分野共通の条件とすることについて、審議をお願いしたい

がん医療の提供体制が整っていることを示すために、以下の項目をすべて満たす施設とする

1 医療法等に基づく医療安全にかかる適切な体制を有すること

医療安全に関する委員会を設置し、年2回以上開催していること

2 緩和ケアを提供する体制を有すること

- (1) 組織上明確に位置付けられた緩和ケアチームが設置されていること
- (2) 全てのがん患者に対し入院、外来を問わず日常診療の定期的な確認項目に組み込むなど頻回に苦痛の把握に努め、必要な緩和ケアの提供を行っていること
- (3) 定期的に病棟ラウンド及びカンファレンスを行っていること
- (4) 新規介入患者数が年間20人以上いること
- (5) 緩和ケアの提供がなされる旨を、院内の見やすい場所での掲示や入院時の資料配布、ホームページ上の公開等により、がん患者及び家族に対しわかりやすく情報提供を行っていること

3 がん患者の病態に応じたより適切ながん医療を提供するためのカンファレンスをそれぞれ必要に応じて定期的を開催する体制を有すること

- (1) 手術、放射線診断、放射線治療、薬物療法、病理診断及び緩和ケア等に携わる専門的な知識及び技能を有する医師とその他の専門を異にする医師に加え、看護師、薬

剤師、必要に応じて公認心理師や緩和ケアチームを代表する者等を加えた等による、がん患者の診断及び治療方針等を意見交換・共有・検討・確認等するためのカンファレンスを年2回以上開催していること

- (2) 臨床倫理的、社会的な問題を解決するための、具体的な事例に則した、患者支援の充実や多職種間の連携強化を目的とした院内全体の多職種によるカンファレンスを年1回以上開催していること
- (3) 上記のカンファレンスで検討した内容については、診療録に記録の上、関係者間で共有していること

4 標準的な薬物療法を提供できる体制を有すること

- (1) 薬物療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会を設置し、年2回以上開催していること
- (2) 上記レジメンには、制吐薬も組み込んだレジメンとしていること

5 がんゲノム医療を提供できる体制を有すること

がん遺伝子パネル検査（がんゲノムプロファイリング検査）を受けた患者が年1名以上いること

6 セカンドオピニオンに関する体制を有すること

- (1) すべてのがん患者とその家族に対して、他施設でセカンドオピニオンを受けられることについて説明する体制が整っていること
- (2) セカンドオピニオンを受けられることを院内の見やすい場所での掲示していること
- (3) セカンドオピニオンを受けられることをホームページ上で公開していること
- (4) セカンドオピニオンを受けた患者が年1名以上いること

7 院内がん登録を行う体制を有すること

- (1) 院内がん登録の実施に係る指針に即して院内がん登録を実施していること
- (2) 毎年、最新の登録情報や予後を含めた情報を国立がん研究センターに提供していること
- (3) 院内がん登録に関する委員会を設置し、年1回以上開催していること

<用語の解説>

○セカンドオピニオン

診断及び治療方針等について、現に診療を担っている医師以外の医師による助言及び助言を求める行為をいう

○レジメン

薬物療法における薬剤の種類や量、期間、手順などを時系列で示した計画のこと。

○院内がん登録の実施に係る指針

がん登録等の推進に関する法律（平成 25 年法律第 111 号）第 44 条第 1 項の規定に基づき定められた、院内がん登録の実施に係る指針（平成 27 年厚生労働省告示第 470 号）ことをいう